兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

建築と環境

SEJIMA KAZUYO

第4回KEN-Vi文化セミナー

2010年プリツカー賞（建築界のノーベル賞）受賞者

妹島和世（せじま かずよ） 講演会

金沢21世紀美術館の設計で知られる妹島和世（せじま・かずよ）さんは、西沢立衛（にしざわ・りゅうえ）さんとともに、これまでも国内だけでなくヨーロッパやアメリカで美術館など数多くの建築を手がけてこられましたが、2010年、SANAAとして建築のノーベル賞とも言われるプリツカー賞を受賞されました。

第一部では、建物と環境とのつながりを大切にする妹島さんの美術館建築にかける思いなどをお話いただきます。

第二部では、妹島さんと蓑豊兵庫県立美術館長との対談形式で、金沢２１世紀美術館を初めとするミュージアムを核としたまちの賑わいづくりについて語り合います。

2010年11月27日（土）

開場13:30　開演14:00

兵庫県立美術館 ギャラリー棟 3階 ギャラリー

神戸市中央区脇浜海岸通1−1−1　TEL.078-262-0901

受講料　一般 1,000円　高校生以下 500円（全席自由席）

※未就学児は入場できません。

第一部

講演「建築と環境」 妹島 和世

第二部

対談「美術館がまちを変える」 妹島 和世・蓑 豊



交通案内

阪神岩屋駅から南に徒歩約８分
JR 神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分
阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分
神戸市バス・阪神バス「県立美術館前」下車すぐ

*ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください。

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART
神戸市中央区脇浜海岸通１１１
(HAT神戸内)
TEL 078 262 0901（代）
http://www.artm.pref.hyogo.jp



妹島 和世（せじま かずよ）（建築家）

1981年日本女子大学大学院修了後、伊東豊雄建築設計事務所勤務（〜87年）。87年妹島和世建築設計事務所設立。95年西沢立衛とSANAA設立。現在、慶応義塾大学教授、プリンストン大学客員教授。

主な受賞に、梅林の家で2006年日本建築大賞。金沢21世紀美術館※で、2004年ベネチアビエンナーレ国際建築展金獅子賞、2006年日本建築学会賞、第46回毎日芸術賞建築部門。鬼石多目的ホールで、2006年芸術選奨文部科学大臣賞美術部門。2010年プリツカー賞。

主作品に、小さな家、ISSEY MIYAKE BY NAOKI TAKIZAWA※、ディオール表参道※、梅林の家、金沢21世紀美術館※、鬼石多目的ホール有元歯科医院ツォルフェラインスクール（ドイツ）※トレド美術館ガラスパビリオン（アメリカ）※、ノバルティス製薬オフィスビル（スイス）※

主な著書に、EL CROQUIS 121/122特集「KAZUYO SEJIMA + RYUE NISHIZAWA 2000/2004」、「妹島和世+西沢立衛読本— 2005」※ GA ARCHITECT 18「KAZUYO SEJIMA + RYUE NISHIZAWA 1987-2006」※

※印は妹島和世と西沢立衛との共同設計

写真：岡本 隆史



蓑 豊（みの ゆたか）（兵庫県立美術館長）

1941年、金沢市生まれ。65年、慶應義塾大学文学部卒業。69〜71年、カナダ・ロイヤルオンタリオ博物館（トロント市）東洋部学芸員。76年、ハーバード大学大学院美術史学部博士課程修了、翌年同大学文学博士号取得。76〜77年、カナダ・モントリオール美術館東洋部長。

77〜84年、アメリカ・インディアナポリス美術館東洋部長。85年よりシカゴ美術館中国・日本美術部長（88年まで）、東洋部長（94年まで）。95年に帰国後は大阪市立美術館長、全国美術館会議会長などを歴任。2004年4月、金沢２１世紀美術館長、金沢市文化顧問に就任。05年4月より金沢市助役も務める。07年4月より金沢２１世紀美術館特任館長、大阪市立美術館名誉館長となり、07年5月より10年3月までオークション会社サザビーズ北米本社副会長。同年4月、兵庫県立美術館長に就任。

主催：兵庫県立美術館アートフュージョン実行委員会

お問い合わせ：兵庫県立美術館アートフュージョン実行委員会　TEL：078-262-0908
美術館ホームページ：http://www.artm.pref.hyogo.jp/

チケット購入方法　兵庫県立美術館ミュージアムショップ　TEL：078-265-6655
ローソンチケット（Lコード：52629）　TEL：0570-084-005

※前売り券のみの販売となります。当日券の販売はございませんのでお早めにお買い求めください。未就学児不可